

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和5年 1月 31日

事業所名 たいむクラブ永犬丸単位 1 保護者等数（児童数） 14 回収数 14 割合 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	3		特になし	利用定員に対して、適切なスペースで対応しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	11	3		特になし	利用者の人数に応じて、必要な職員を配置しています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	13	1		特になし	玄関先にスロープを設置しています。2階への通路は階段のみで、エレベーターの設置はありません。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	13	1		特になし	作成し、保護者に提示しています。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	13	1		特になし	季節に合わせた工作や運動を取り入れています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	10	1	特になし	コロナ感染症対策の為実施はありません。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14			特になし	説明しています。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12	2		特になし	送迎時や面談時、保護者と情報を共有しています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	1		特になし	必要に応じて支援を行います。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	10	3	・希望しないので、これでいいと思います。（「いいえ」回答者） ・とはいえ、必要ともその時間があるとも思わない（「どちらともいえない」回答者）	現在実施はありませんが、必要に応じて検討します。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	1		特になし	適切に対応できるよう、環境を整備しています。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14			特になし	十分に配慮しています。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11	3		特になし	必要に応じて情報発信を行います。
	14 個人情報に十分注意しているか	14			特になし	十分注意しています。
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	7	7		特になし	マニュアルを策定しています。都度保護者に発信しています。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	3		特になし	定期的の実施しています。

満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	11	3		特になし	楽しく通所していただけるよう、イベントを実施します。
	18	事業所の支援に満足しているか	13	1		・悪天候で突然閉所になって途方に くれることはある。(「はい」回答者)	天候不良や不測の事態に関しては、前もって保護者の方にご協力を 依頼します。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。